

「学校・家庭生活アンケート」の結果 ※2学期末実施

1…そう思う 2…大体そう思う 3…あまり思わない 4…思わない



※数字はパーセントを表しています。

	質問内容	回答者	2学期末			
			1	2	3	4
① やさしい子	1 あいさつの習慣が身についている。	児童	53	39	6	2
		保護者	29	59	12	0
		職員	10	83	7	0
	2 正しい言葉遣いで生活している。	児童	27	52	17	4
		保護者	11	60	27	2
		職員	3	67	30	0
	3 生命を大切にし、思いやりをもって人と接している。	児童	64	30	5	1
		保護者	39	56	5	0
		職員	20	77	3	0
	4 ルールやマナーを守って生活している。	児童	54	38	6	2
		保護者	33	59	7	1
		職員	10	80	10	0
② 自ら学ぶ子	1 人の話をよく聴き、自分の意見や考えを話している。	児童	32	48	18	3
		保護者	19	58	21	2
		職員	0	63	37	0
	2 授業中、進んで考えたり活動したりしている。	児童	43	41	14	3
		保護者	22	58	19	1
		職員	13	67	20	0
	3 授業を通して「わかった」「できた」「成長した」と感じている。	児童	52	36	9	3
		保護者	31	55	13	1
		職員	7	83	10	0
	4 家庭学習の習慣が身についている。	児童	57	28	13	3
		保護者	28	48	21	3
		職員	7	83	10	0
	5 本が好きで、よく読書をしている。	児童	43	29	19	10
		保護者	30	26	33	12
		職員	10	62	28	0
③ たくましい子	1 夢やめあてをもち、意欲的に行事や係活動、委員会活動などに取り組んでいる。	児童	65	28	6	2
		保護者	29	54	15	1
		職員	34	66	0	0
	2 進んで運動に取り組み、体力が向上している。	児童	53	29	14	5
		保護者	32	42	23	3
		職員	14	57	29	0
	3 交通ルールが身についている。	児童	80	17	2	1
		保護者	31	61	8	0
		職員	3	45	48	3
	4 子供の安全確保や健康管理のための取り組みを十分行っている。	児童	74	22	2	3
		保護者	27	66	7	0
		職員	30	67	3	0
④ その他	1 家庭訪問や三者面談、教育相談などを通して、相談しやすいようにしている。	児童	46	41	8	5
		保護者	31	64	4	1
		職員	31	69	0	0
	2 便りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。	保護者	31	63	6	0
		職員	37	50	13	0
	3 家庭・地域と積極的に連携・協力している。	保護者	27	66	7	0
職員		27	70	3	0	

学校・家庭生活アンケートの結果より

① やさしい子

- アンケート結果の通り、学校では気持ちのよい挨拶ができる子供がとても多いと感じています。特に6年生の挨拶は下級生の模範となっています。挨拶を学校生活の重点目標として取り組んできた成果が出てきているようです。この良き伝統が引き継がれるよう、今後も子供たちへの声掛けや賞揚を継続していきます。
- 思いやりをもって人と接することができると考えている児童が多くいました。授業中や帰りの会では、友達の頑張りや良いところを発表し合う姿がよく見られます。温かい人間関係づくりが全ての活動の礎であると考え、今後も子供たち一人一人に寄り添った温かい指導を続けていきたいと思ひます。
- 「正しい言葉遣い」については、課題が残ります。授業中や大人に対する言葉遣いは、向上していると思ひますが、時々、友達同士で乱暴な言葉を遣う場面が見られます。きれいな言葉やふわふわ言葉（温かい言葉）を紹介したりほめたりする機会を増やしていきたいと思ひます。御家庭でも言葉遣いについて意識していただくようお願いいたします。



② 自ら学ぶ子

- 飯田小では、今年度「人の話をよく聴き、進んで考え、学び合う子」を目指し、学習を進めてきました。授業に関する職員の評価が少し低いのはよく聴く習慣は身に付いているのですが、自分の考えを積極的に話そうとする子はあまり多くないからだと思ひます。来年度は、浜松市の指定研究校として、さらなる授業改善に向けて研修を積み重ねていきます。「子供たちが進んで考える授業」や「学び合いを通して考えが深まる授業」を目指したいと考えています。
- 読書については、週3日の読書タイムや読み聞かせ、本を使つての調べ学習等、子供たちが本に触れる機会を設定しています。今後は、読書の質についても考えながら、継続して本を楽しむ機会をつくっていききたいと思ひます。また、御家庭からは、ゲームやテレビ、パソコン等の利用の仕方に課題があるという声がか聞かれました。メディアの利用の仕方について、学校でも働きかけていききたいと考えています。



③ たくましい子

- 夢やめあてをもち諸活動に意欲的に取り組んでいる子供が多くいました。夢をもち、目標に向かって努力する子供が多いところが、飯田小の特色であり自慢できる場所だと思ひます。今後も夢にかかわる行事や集会を中心に、子供たちが進んで目標をもち挑戦する場をつくり、子供たちの頑張り支援していきたいと思ひます。
- 交通ルールについては、ほとんどの子供たちに身につけていると考えていますが、地域の道路や駐車場で遊んでいたり、飛び出しをしたりした児童を指導することもありました。今年度は、毎学期、交通の日を設定しました。昨年度まで数件あった交通事故は、今年度は、現在のところ0件です。今後も、命を守る安全教育を推進していきたいと思ひます。



来年度も飯田小の学校教育目標である「夢に向かって 命をかがやかせる子」を目指し、豊かな感性と知性、たくましい心と体を持ち合わせた調和のとれた子供を育ていけるよう教育活動を進めてまいります。引き続き保護者の皆様の御支援・御協力をお願いいたします。